



B L キッチン

取扱説明書

取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

取扱説明書

・各部の名称	1
・安全上のご注意	2～3
・扉	4
・ワークトップ	5～6
・排水口	7
・扉（丁番）の調整	8
・キャビネット	9
・耐荷重／	

ご相談窓口における

お客様の個人情報のお取り扱いについて／

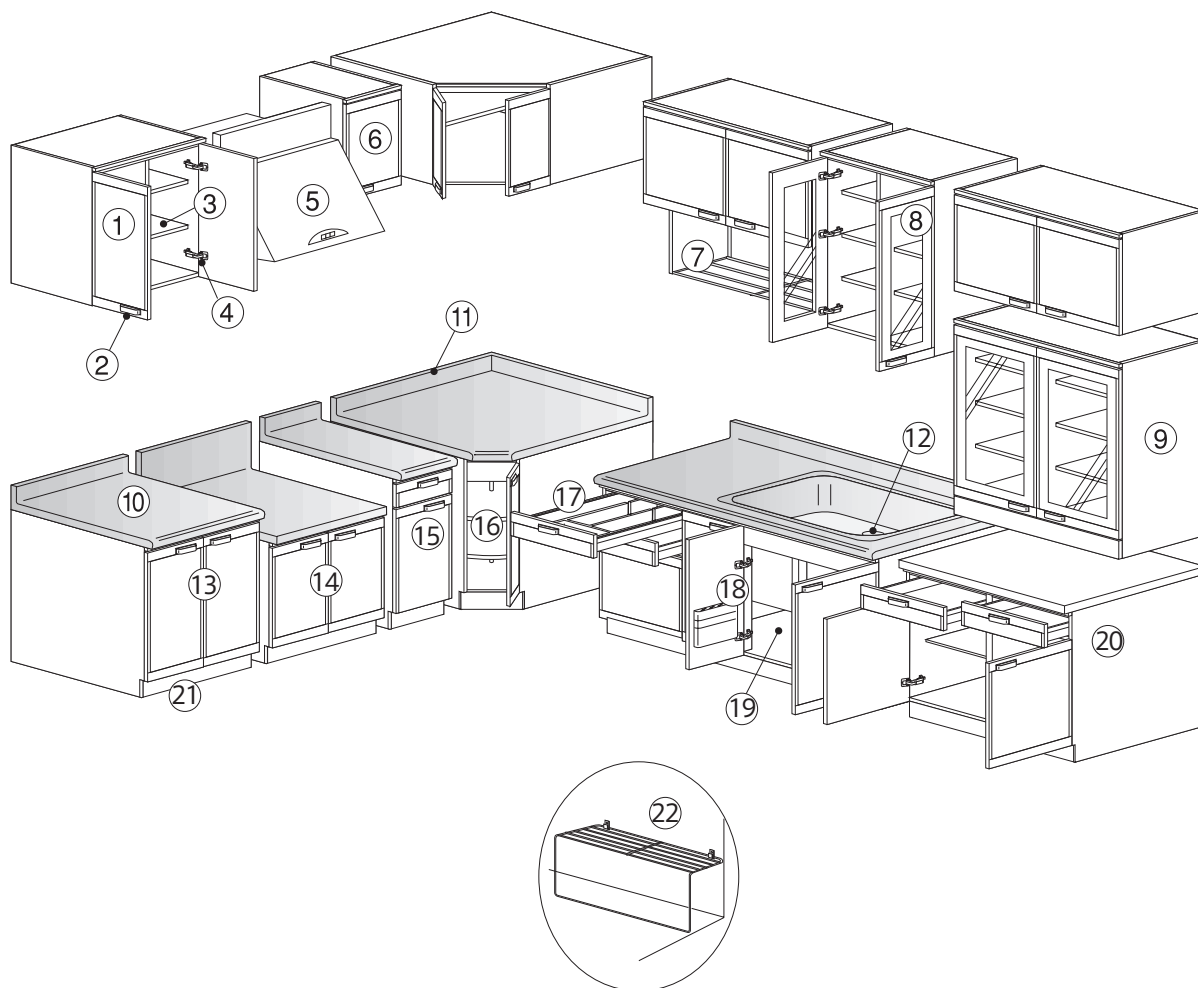
アフターサービスについて	10
・ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	11

取付・設置説明書

・安全上のご注意	12～13
・取付・設置前の確認／取付・設置作業手順	14
・標準取付・設置寸法（取付枠位置）	15
・吊戸棚の取付け	16
・収納庫の取付け／扉（丁番）の調整	17
・取付・設置後の点検・清掃・養生／	
ホルムアルデヒド発散区分／	
VOC放散性能	18

各部の名称

- | | | | | |
|------------|-----------------|-----------------|----------------|--------|
| ① 扉
とって | ⑥ 吊戸棚 | ⑪ バックガード | ⑬ コーナー回転棚 | ⑮ ケコミ板 |
| ② 把手 | ⑦ 水切り棚 | ⑫ 排水口 | ⑭ インナートレイ | ⑯ アミ棚 |
| ③ 棚板 | ⑧ ロング吊戸棚 (ガラス扉) | ⑬ 調理台 (キャビネット) | ⑮ 包丁差し | |
| ④ 丁番 | ⑨ コンソールユニット | ⑭ コンロ台 (キャビネット) | ⑯ 流し台 (キャビネット) | |
| ⑤ レンジフード | ⑩ ワークトップ | ⑮ 1 段引出し | ⑯ カウンターユニット | |




取扱説明書

安全上のご注意



必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

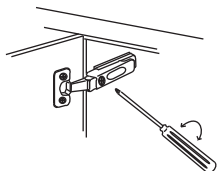
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。
---	--

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

注意

扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおしてください。



扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

扉や把手、引出しにぶら下がらないでください。
とって



扉や把手が外れて、ケガをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

扉を大きく開け過ぎないでください。



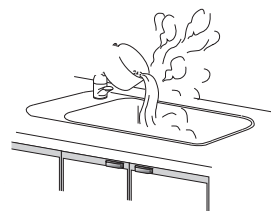
扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

組込まれる機器・水栓金具等については、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。



使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

天ぷら油や熱湯を、直接排水口に流さないでください。



排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。

棚板、引出し、その他パーツ類には、指定の荷重以上載せないでください。

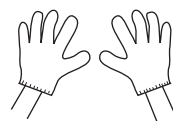


載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

金属部のお手入れの際は、必ず手袋を着用してください。



手袋着用



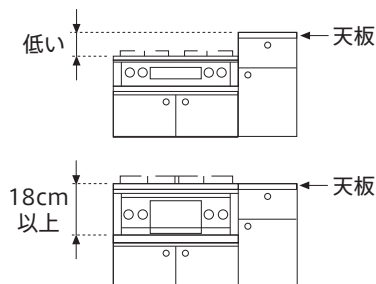
鋼板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

流し台や調理台の天板より低いガステーブル（コンロ）を設置しないでください。



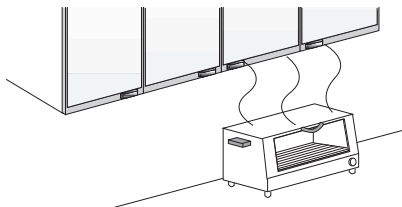
ガステーブルの熱により流し台などが過熱し、火災の原因になることがあります。

扉

いつまでも美しくお使いいただくために、
以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

ご使用に際して

- 高熱のものは近づけないでください。



ストーブ・オーブントースター・炊飯器の蒸気の噴き出し口等を近づけると、扉の変形の原因になる場合があります。

- ガソリン・シンナー・アルコール・ミガキ粉・研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。



変質、変色する恐れがあります。

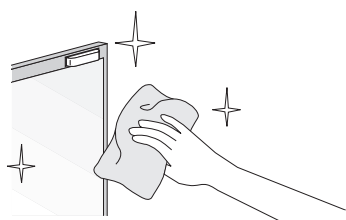
- 水が付いた場合はすぐに拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。



ふくれ、剥がれの原因になります。

お手入れ方法

- 扉
- 把手



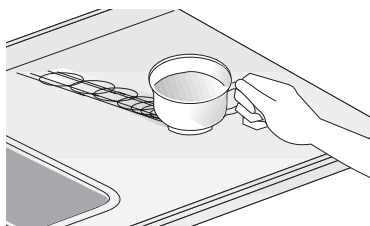
- 通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。
※汚れは中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ柔らかい布で洗剤を拭き取った後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。

ワークトップ

ステンレスワークトップは、以下の注意とお手入れ方法で、いつまでも快適にご使用になれます。

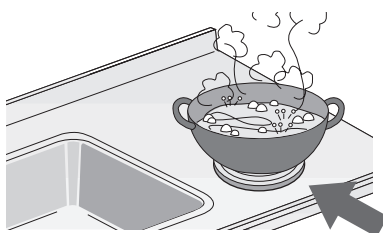
ご使用に際して

- 陶磁器等の摩擦にご注意ください。



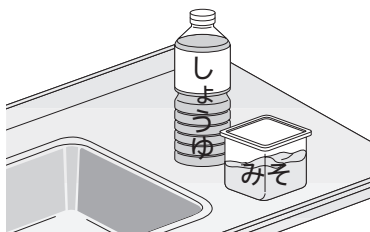
陶磁器等の摩擦により、ステンレスに傷が付くことがあります。

- 熱いやカンや鍋等を直接ワークトップの上に置かないでください。



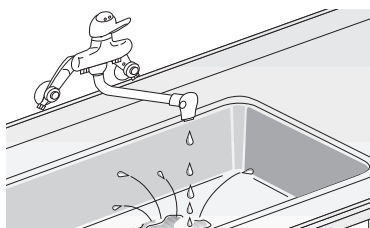
沸騰したヤカン、熱い油の入った鍋を置く際は、ステンレス保護のため鍋敷きを使用してください。

- 梅干し・漬け物・みそ・しょうゆ等の汚れを放置しないでください。



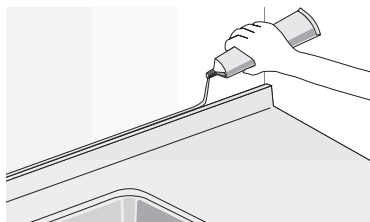
梅干し・漬け物等の塩分で、ステンレスの光沢が無くなる場合があります。

- 水道水は水漏れの無いようご注意ください。



水道水に含まれる塩素により、ステンレスの光沢が無くなる場合があります。

- シーリング部分が切れたり、汚れたりしたら…



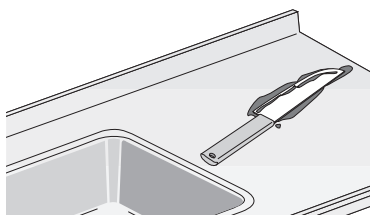
シーリング部分をカッター等で削り取り、市販の防カビ用シリコンシーリング材でシールしてください。

- 弱アルカリ性の漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、シンナー・ベンジン等は使用しないでください。



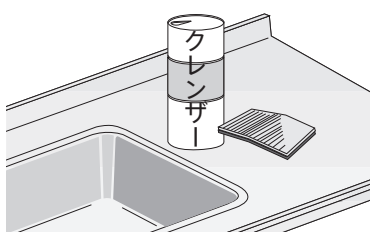
変質する場合があります。

- ぬれた包丁、缶詰、ヘアピン等鉄製のものを長時間放置しないでください。



もらいサビの原因となることがあります。

- 粒子の粗いクレンザーやタワシ・金属タワシ・ナイロンタワシは、使用しないでください。



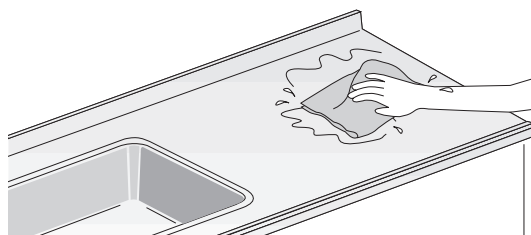
ステンレスに小さな傷が付くことがあります。

お手入れ方法

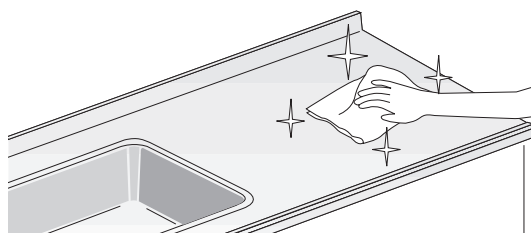
- ① スポンジに中性洗剤か粒子の細かい台所用クレンザー（液体）をつけて汚れを落とします。



- ② 水を含ませた布で洗剤分を洗い流してください。



- ③ 水滴をきれいに拭き取ってください。表面の光沢が保てます。



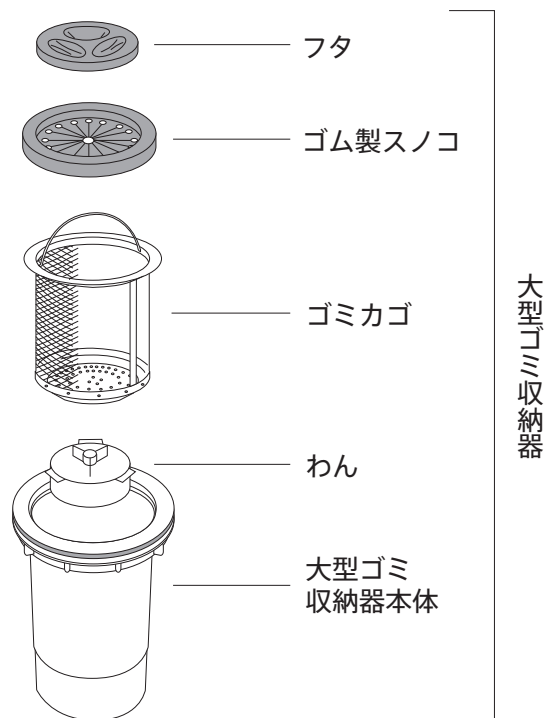
週に1回程度、市販のステンレスクリーナーで磨きますと、より効果的です。

排水口

清潔で、快適にご使用していただくために、
以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

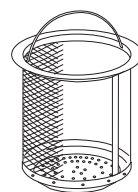
ご使用に際して

■排水口付近の名称



⚠ 注意

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤（ヌメリ取り剤など）は、使ったり、近づけたりしないでください。

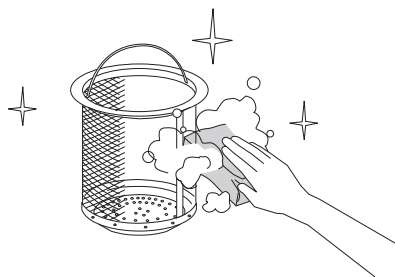


ヌメリ取り剤

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

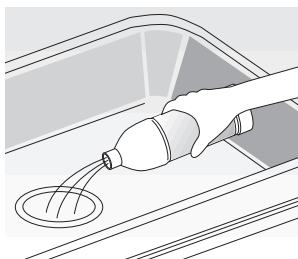
お手入れ方法

■ゴミカゴは、常に清潔を保ってください。



悪臭の原因になりますのでゴミカゴは、こまめにお湯または洗剤できれいに洗ってください。また、大きなゴミ等は流さないでください。

■月に一度、排水ホースのお手入れをおすすめします。

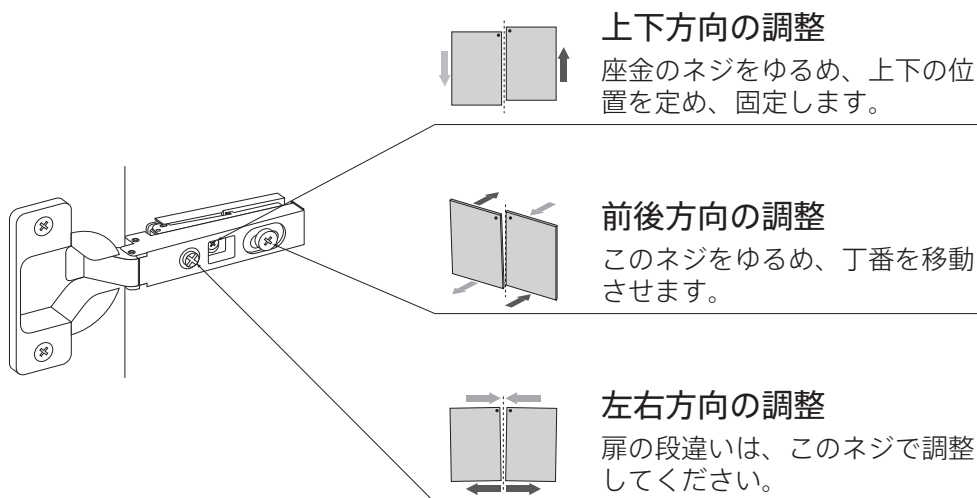


排水ホース内の水あかや油分は、市販のパイプクリーナーを用いて1ヶ月に一度程度洗い流してください。

扉（丁番）の調整

取付・設置時に正しく調整された扉が、傾いたりガタついている時は、微調整することができます。

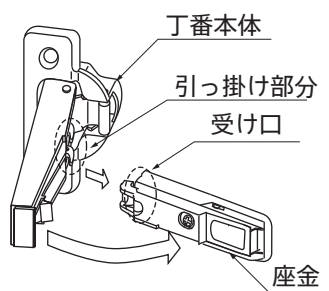
ご使用に際して



丁番の取付け、取り外し

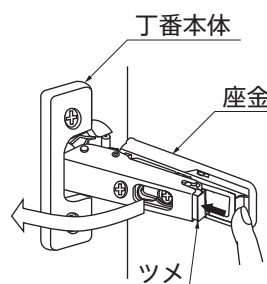
●取付け

- ・ 丁番本体の引っ掛け部分を座金の受け口に差し込んで取付けます。



●取り外し

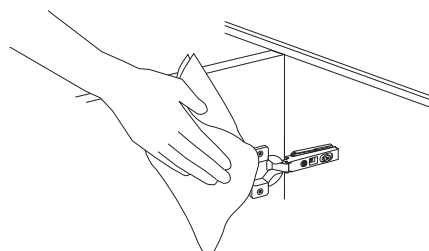
- ・ ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



お手入れ方法

■丁番は、時々汚れやほこりを取り除いてください。

丁番は、ミシン油を時々注入していただければ、開閉がいつまでもなめらかです。

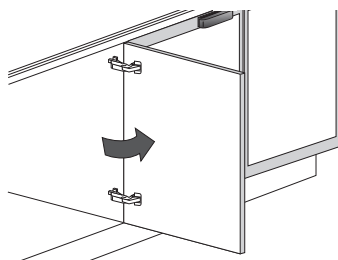


キャビネット

清潔で、快適にご使用いただくために、
以下の注意とお手入れ方法をお守りください。

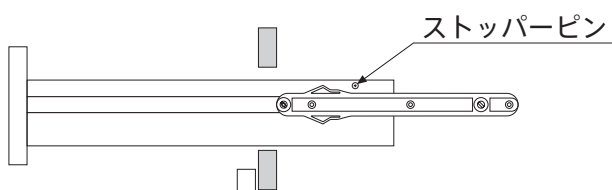
ご使用に際して

■扉の開閉はていねいに行ってください。



包丁差しや、ドアポケットの中の
収納品が落ちたりすることがあり
ます。

■引出しの取り外し方

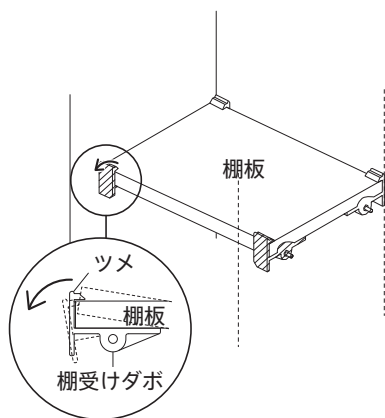


引出しをいっぱいまで引出した後、
両手で引出しを持って引き抜くと
取り外せます。引出しを入れると
きは、押し入れてください。

棚板の取り外し、取付け

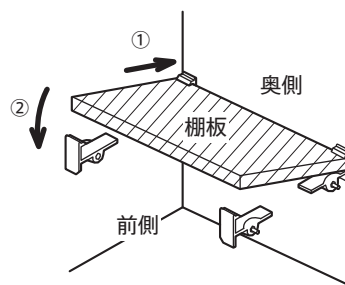
●取り外し

- ・前側の棚受けダボのツメを手前に倒し、棚板を持ち上げます。
棚板を斜め手前方向へ引き抜きます。



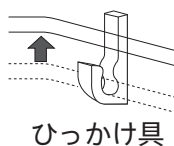
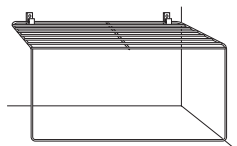
●取付け

- ・お好みの位置に棚受けダボをしっかりと奥まで差し込みます。
奥側の棚受けダボに棚板を差し込み、棚板の手前を上から押して、前側の棚受けダボにはめ込みます。



お手入れ方法

■アミ棚

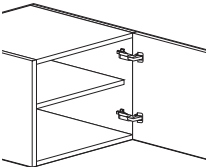
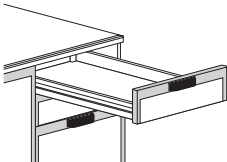
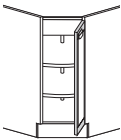
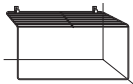


アミ棚は、ひっかけ具から外して、
お手入れしてください。

安心して使える 重さのめやす (耐荷重)

収納品の重さのめやすを表示しました。
以下の重量を守って安全にお使いください。

※5kg…直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。
※各々の耐荷重は、均等に物を載せた場合の耐荷重です。

<p>■棚板</p> <p>・間口45cm以下 30kg</p> <p>※重いモノを収納するのに適しています。</p> 	<p>■引出し</p> <p>・間口30cm・45cm・60cm共 一律 10kg</p> 
<p>■コーナー回転棚</p>  <p>(1段につき) 10kg</p>	<p>■アミ棚</p>  <p>5kg</p>

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所等の個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認等に利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトーヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ ご氏名 ・ ご住所 ・ お電話番号 ・ お買い上げ日 ・ 異常の内容 ・ 品番

■製品の保証期間及び内容に関しては、別紙保証書によります。

ホルムアルデヒド発散区分
表示ルール

内装仕上部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

VOC放散性能
表示ルール

4 VOC基準適合（木質建材）
「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。



取付・設置説明書

安全上のご注意


必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。
---	---------------------------------------

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

■この「取扱説明書、取付・設置説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

ステンレス製ワークトップやステンレスフードを取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

吊戸棚・収納庫およびその他のキッチンパーツの取付・設置は、建築基準法、火災予防条例等の関連法規に従い、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

収納庫は、必ず壁面に固定してください。



転倒してケガをする恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受けダボをすきまの無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



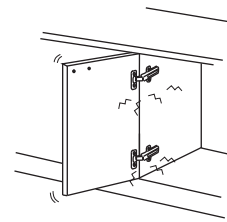
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

排水器具の取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



水が漏れたり、湿気が上がり、床等が腐る恐れがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。



使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

取付・設置前の確認

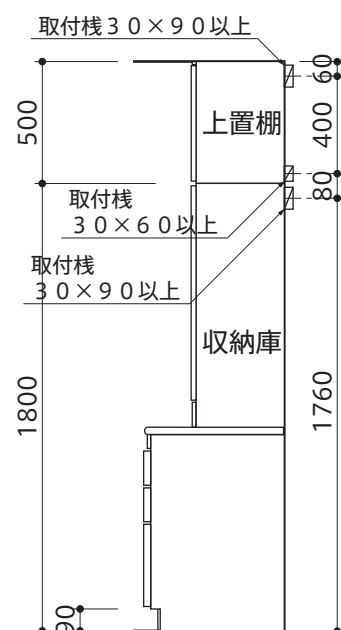
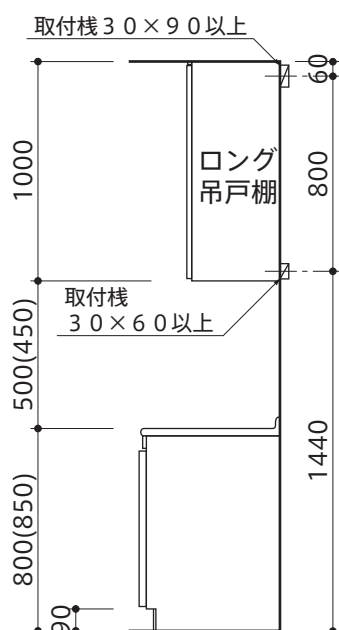
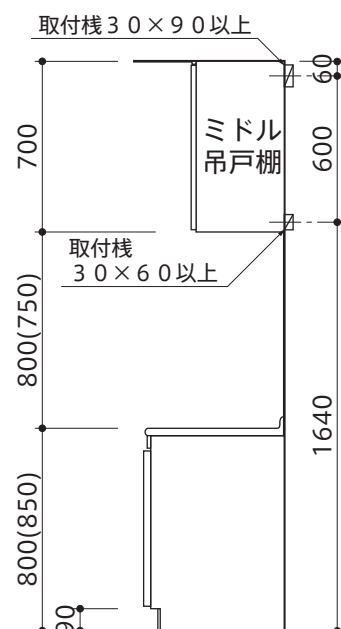
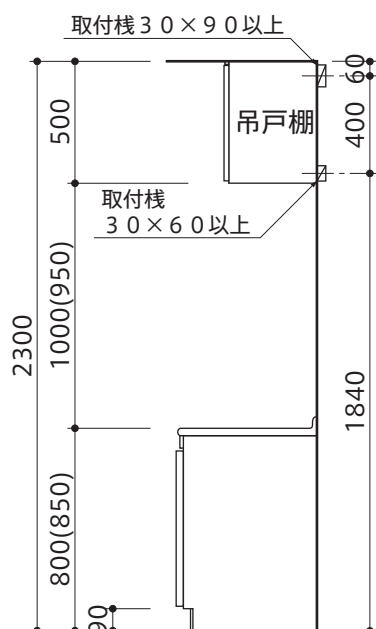
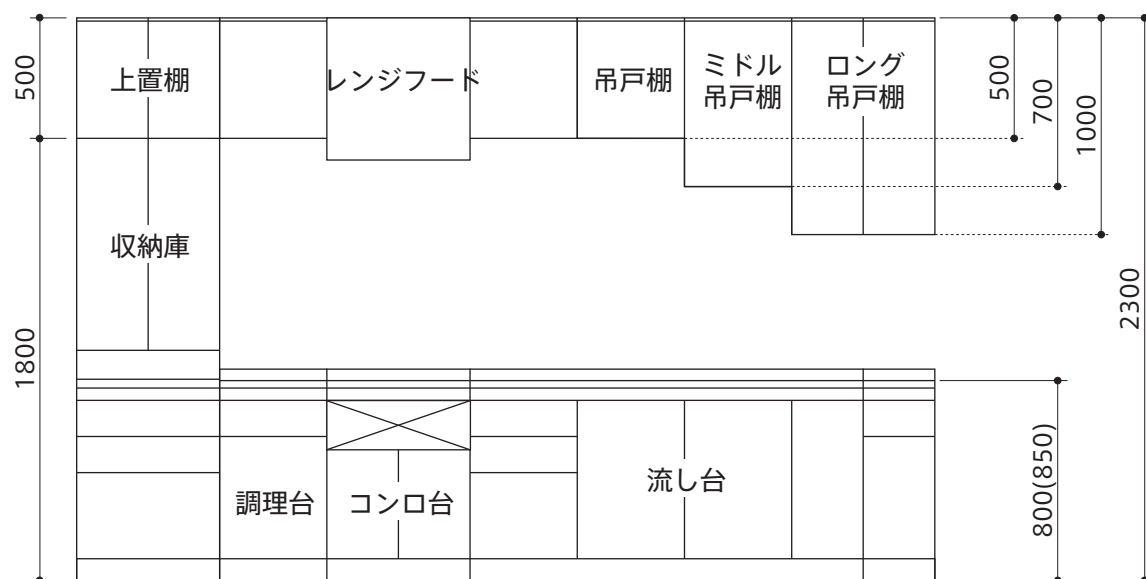
- 1 注文した製品が納入されているか確認してください。
 - 2 配管・配線・補強枠の確認
 - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管、および各機器の電気配線、換気口等が施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付枠位置に取付枠があることを確認してください。また、天井吊りする場合は、天井の強度を確認してください。
 - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルを確認してください。
- ※取付・設置に使用する補強枠や接着剤等は、ホルムアルデヒドの放出量が少ないものを使用してください。

取付・設置作業手順

- 1 取付・設置面のレベル出しを行う
 - ・壁の背面・側面に対し、サゲ振りにより、レベル出しを行う。（水平、垂直、壁の倒れをパッキン材で補正する。）
 - ・床面に対してもレベル出しを行い、一番高い所をチェックし、そこを基準とする。
 - ・L型についても入隅のカネ出し（直角）を十分にチェックする。
- 2 吊戸棚・レンジフードの取付け
- 3 流し台・調理台の取付け
- 4 ユニット・収納庫等の取付け

標準取付・設置寸法（取付桟位置）

取付桟は、30×90mm以上と30×60mm以上を使用してください。



吊戸棚の取付け



警告

吊戸棚・収納庫およびその他のキッチンパーツの取付・設置は、建築基準法、火災予防条例等の関連法規に従い、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

- 1 吊戸棚の背板に取付穴（φ 5. 1）をあけてください。（図 1）
- 2 吊戸棚と吊戸棚の連結は側板の指定位置より⊕サラタッピンネジ 3. 5 × 3 0 にて連結してください。（図 2）
- 3 吊戸棚を持ち上げ、背板にあけた取付穴より⊕丸木ネジ 5. 1 × 5 0 にて壁面に固定してください。（図 2）

図 1

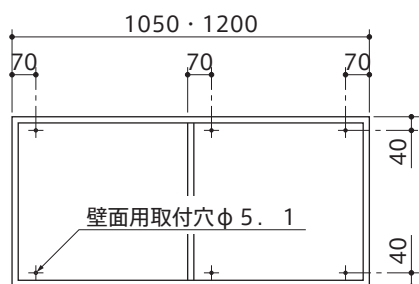
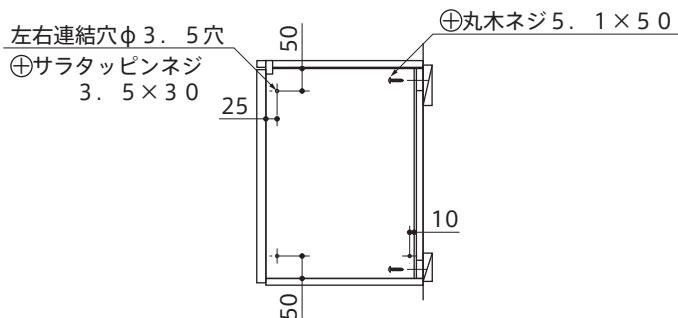
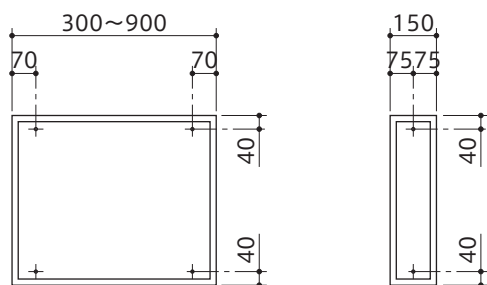
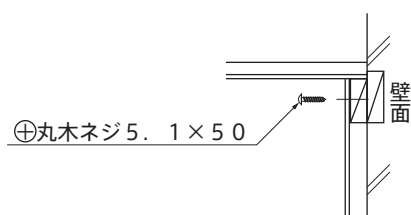
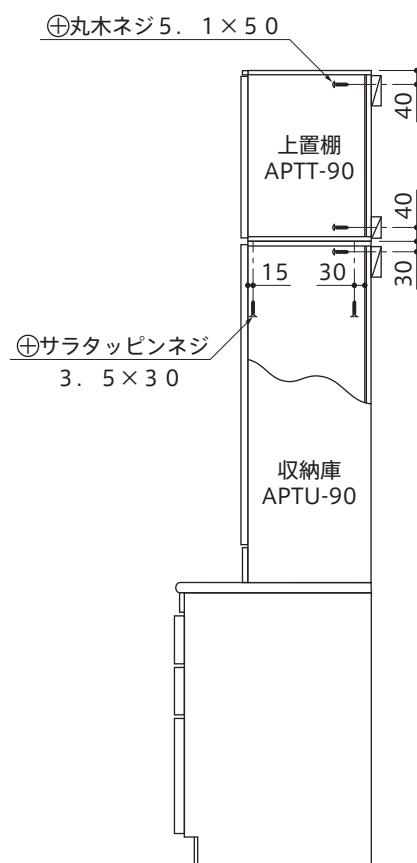


図 2

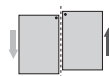
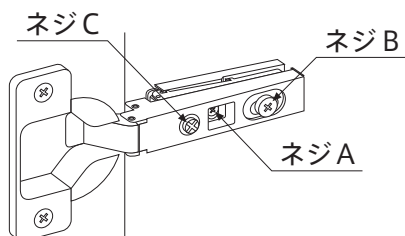


収納庫の取付け

- 1 収納庫より下穴φ3.5をあけ、⊕サラタッピンネジ 3.5×30にて上置棚と固定してください。
取付位置は前後2ヶ所ずつ4ヶ所固定してください。
- 2 壁面固定は背板に取付穴φ5.1をあけ、⊕丸木ネジ 5.1×50にて固定してください。

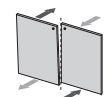


扉（丁番）の調整



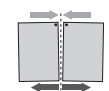
上下方向の調整

ネジAをゆるめ、上下の位置を定め、固定します。



前後方向の調整

ネジBをゆるめ、丁番を移動させます。



左右方向の調整

扉の段違いは、ネジCで調整してください。

取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・ワークトップや扉等損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク・ガス機器等破損する恐れのある部分は、ビニール等で中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上り部分および下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） F☆☆☆☆
	M D F F☆☆☆☆
	合板 F☆☆☆☆
	接着剤 F☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC 基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~17:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

